

このニュースレターは”組子ベッド・販売様向け”に編集したものです。組子ベッド、桐たんす、新製品、販売ハウツー、展示会案内、販売店様相互の話題、その等、売上増進繋がる生きた情報を提供していきます。年6回(奇数月)に発行。保管をお願い致します。



2013年柳川雛祭りさげもんめぐり平成25年2月11日(祝)～4月3日(水)

隣町にはありませんが、柳川には、昔から女の子が生まれると、初節句に、子どもの無事な成長を願ってひな壇の前に色とりどりの”さげもん”を飾る慣わしがあります。それを観光客にも楽しんでもらおうと試みたことが「さげもんめぐり」の始まりです。各地に飛び火しているようですが、元祖は柳川です。



新製品

長野県の金山ふとん店さまからご発注いただき制作致しましたが、思った以上に、いい”あんばい”に仕上がりました。手間はかかりますが、この蜜蝋塗りの製品は、新製品として発表致しました。



製品名 あんばい(蜜蝋仕上)
販売価格 シングル ¥198,000
セミダブル ¥238,000
ダブル ¥278,000
納期ご発注後15～30日

■組子ベッドのフレーム

組子ベッドのフレームですが、共通パーツの為に、油断していると、あっという間になくなり、すべてで在庫切れに。それで常にどこかで進行中になっている状態にしています。あんばいのフレームは、焼く前にグタと呼んでいるピン挿し部分は、写真のごとく先に穴の部分を書いたり、細かい部分を焼いたりしています。これが通常工程なので、あんばい(蜜蝋)になると別工程になるので、多少高くなるのです。



■初期の組子ベッドに7年ぶりに再会



当社で直接購入された福岡在住のお客様より。引っ越ししたら、組子ベッドから、ギシギシと音がでるようになってしまった、ということで、ご連絡。

購入履歴をみたら、平成18年。当時は、暗中模索でいろいろなタイプの組子ベッドを作っていた頃で、その製品は廃盤。

伺ってみたら、確かに変にギシギシという。引っ越し屋さんが据えたあと、大工さんが電動ネジ回しでガガガーーーーと締めただけではないか、とのこと。スノコがキツイ。どこかに当たっている。よくよく調べたら、スノコの順番が違って、ネジに当たっていたのでした。このタイプは内ネジにあたるので、あたる部分のスノコをカットしていたのでした。順番を入れ替えて一件落着。

しかし、組子ベッドが特許になったのは平成19年11月22

■景気上向きかな



当社では伝統的な内かまち作りの最高峰"宝珠"。昨年からオーダーが続いています。上写真は面を貼っている所。面は几帳面という形状ですが、険止めになっているので、特殊な機械を使って慎重に加工をしていきます。この製品が動き出したということは、景気が上向いてきた証拠かもしれません

宝珠 (ほうじゅ)



宝珠

四つ重ね、盆5段、かまち作り、戸板隅丸落とし込み、几帳面



- ・和筆筒 W1200×D450×H1720 ￥1,680,000
- ・昇筆筒 W1000×D450×H1720 ￥1,500,000
- ・洋筆筒 W1200×D600×H1720 ￥1,250,000

■ 焼桐にする理由



某TV局から焼桐の質問がありました。

※なぜ焼くのですか？

- ・ 桐特有の変色が分かりにくくなる
- ・ 汚れも目立たない
- ・ 木目が際立つ
- ・ 耐火性が増します(燃えにくくなる)

※焼きコテとバーナーがありますが・・・

- ・ 溶接バーナーやっているところもありますが、当社は一般家庭用プロパンです
- ・ 焼きコテは、鍛冶屋さん並に熱したもので焼く方法。バーナーがなかった時代は一般的だったかも。

※バーナーの温度は？ ・分かりません

■ 毛布と羽毛布団の重ね順



TV世界一受けたい授業で、羽毛布団と毛布の掛け順があってました。お布団屋さんでは、あまりにあたりまえ過ぎと思いますが、”羽毛が下で、毛布が上”に受講生は「え〜っ」声がでてました。これは一般人でもそうだと思います。実は私も組子ベッドを販売するまでは、そういうことを知らず、ビックリしました。お布団さんは、こういう所から、お客様にアプローチする必要があるんじゃないのかな？と思った次第でした。

■ 夢楽は廃盤致しました

三台を在庫処分価格で提供致します。夢楽(シングル)¥336,000を¥230,000(販売価格)

■ HPやブログをお持ちでない方に、販売支援の一環として設置方法、運用方法を有償にてコーチング致します。なお、コンテンツは作りません。レイアウト・写真・文字入れ等は各自で行っていただきます

- ・ ブログはライブドアブログをコーチングします
コーチング料、5万円、延べ20時間程度(年間)
- ・ HPはJimdo(<http://jp.jimdo.com/>)オンラインでHP完成します
コーチング料、5万円、延べ20時間程度(年間)

Jimdoでの買い物カゴのクレジット利用は別途

ライブドアの有料料金、Jimdoの年間契約料は含みません

コーチングは、スカイプ(無料通話ソフト)で行います。

1回のコーチングは1時間以内。

コーチングはPM7~9時(木曜除く)。日にちは事前に打ち合わせ致します

ネット回線は高速(10M以上)であること

詳しくは、wako-kiri@tansu.com 宛ご連絡下さい

■ 組子ベッド小冊子を更新しましたので、一部入れましたが、部数が必要な方はお申し出下さい

■ 組子ベッドの動画DVDが必要な方はお申し出下さい
内容はYouTubeと同じものとなります

■ 組子ベッド販売店支援サイト

組子ベッド販売店支援サイトには動画も掲載しています。

この「組子ベッド百報」の過去の配布資料だけでなく、各地の

TV局であった販売店様が出演の番組紹介、また、快眠や睡眠に関するのTV番組など随時掲載しています。

<http://kumikobed.com/> →販売店支援ページ(限定)

入室パス：iibed

■謎解きバトルTOREに一瞬



2月4日にあったTV番組・謎解きバトルTOREに、“棹”の語原のクイズがありました。当社から写真を提供しました。しかし、3カット3時間かけて撮影したのに使われたは1カット。しかも、トリミングされていたので、会社PRにはならなかった(^;)

ちなみに、クイズ問題はたんすの数え方。一本、二本でもなく、一台、二台でもなく、一棹(ひとさお)、二棹(ふたさお)と数えるのが正しい数え方です。

■商標が取れました



あんばい



悠々(杉黒芯)



■フットンダ



深夜のお笑い番組、フットンダ。布団業界では話題の番組かも。ルールは単純で、大喜利風で面白い話をしたら、布団がぶっ飛びというもの。布団がぶっ飛び=フットンダ、という事らしい

■フォトブックしてみました

フォトブックとはインターネットで自分で撮影した写真の印刷をお願いするとブック形式で送り届けてくれるサービスです。試しに役員銘々で頼んでみることに。内容は自由で3000円程度

めいめいのが出揃いましたが、私は再生(洗い・リフォーム)、専務は桐たんすということで、直行業務用(^;)。工場長は自作3DCG集。息子(正太)は猫カフェで撮った写真。



フォトブックはMyBookとvivipriというサービス。どちらも専用ソフトがあり、レイアウトも文字も自由。どちらのサービスでも作るのは簡単。MyBookの188S 20P ハードカバーが¥2940で、一番リーズナブル。カタログ程度だったら、紙質や写真クオリティも十分。

再生(洗い・リフォーム)の写真集は再生風景と再生事例と作りましたが、営業ツールとして持ち歩けるし、みせても恥ずかしくないレベル。カタログとしては高いものですが、一部からでも作れるのは重宝しそうです。

DNA

我が社の遺伝子情報であり、会社史であり、備忘録であり、
自分史であり、ドキュメンタリーでもあります



先月の私の誕生日に、城島町にある”十吉”というお店にカミサンと行ってきました。落ち着いた店内は、落ち着いた音楽が流れてて、とてもいい感じ(^)


オーダーを出してから、しばらくして店員さんがこられた。「加島さんでしょ」と言われた。「そうですよ・・・」。でもなんで?と思った。「Nです」と言われた。こちらはキョトンです。どこのNさん?頭は混乱。次に出た言葉が「Sの妹です」と言われて、あら～～お久しぶり～でした。たぶん、妹さんとは25年ぶりくらいになるかと思えます。

さらにビックリは「お兄ちゃんと、ここやってます」でした。聞けば、十吉ができた当時からということで、3年ほど経っているとかで、ビックリ、ビックリの連続。

あとから、高校時代は3年間同じクラスだったS君がちょっとテレ気味に挨拶に来た。以前は家具メーカーでテーブルの製造とかやっていたのですが、コック帽似合う料理人に、これまたビックリ。10年程前の同窓会の二次会では、某スナックで、カウンター内に入ってやりたい放題するもんだから、ママさんから、「今度中に入ったら警察呼ぶけんね～」と、言われていた奴が料理人。まあこころへん前兆があったのかな?と思ったりした。しかし、歳くったな～でしたが、当然私も同じか～でした(^;)

スペシャル待遇でしたが、それを引いても、お料理も良かったし、器も良かった。帰りに小部屋みせてもらいましたが、週末や休日の日はそうとう忙しいらしく、足が棒になるとか。ご商売も順調のようだなによりでした。和風のお庭もとってもきれいでした。



手打そば 十吉 

久留米市城島町檜津1431-1
営業時間
11:00～15:00/17:00～21:00
TEL:0942-51-5002
FAX:0942-51-5003
定休日：火曜日